

～ 男女共同参画社会の実現に向けて～

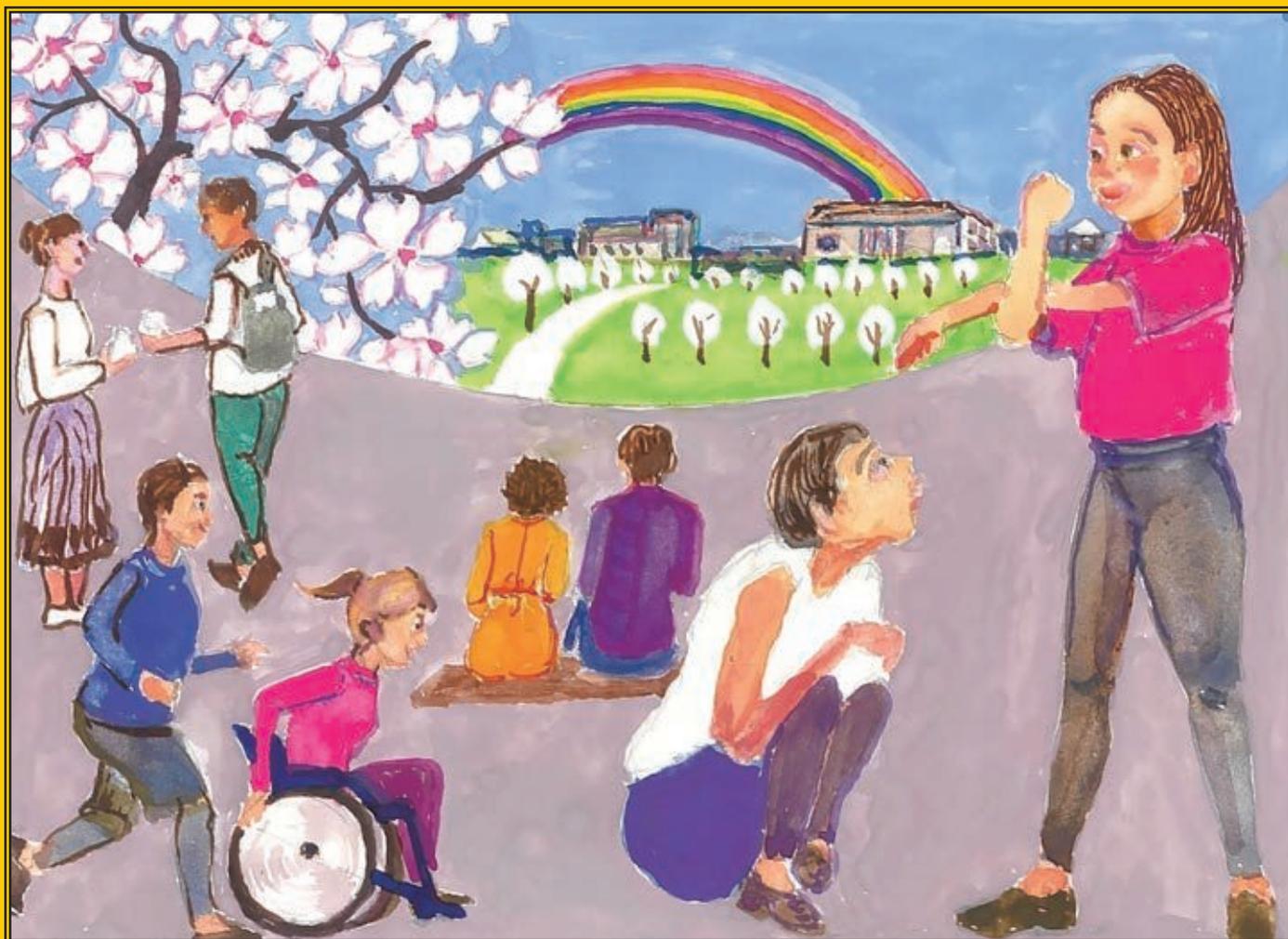
モア MORE

幸手市^{ひと}女と^{ひと}男の情報紙
第30号 2025

モア(MORE)とは、女と男がより豊かに、よりすばらしい男女共同参画社会実現への願いを込めて命名しました。

表紙の絵

幸手市民ひとりひとりが性別にかかわらず、幸せな社会生活が送れますように願っています。



絵・デザイン 三澤 昭人 作



デートDVについて学ぼう! 2,3ページ
女と男の共生セミナー in 幸手中学校 4ページ
パープルリボンキャンペーン、男女共同参画週間 4ページ

特集 デートDVについて学ぼう!

デートDVって知っていますか?

デートDVとは恋人同士の間にかかる暴力のことです。自分の気持ちと相手の気持ちと同じだと感じ、様々な要求や暴力が起こってしまう現象です。気づかない間に加害者や被害者になっていることもあります。あなたは大丈夫ですか?チェックシートで確認してみましょう。

- 自分を優先しないと怒られる(怒る)
- 人前でバカにされたり、無視をされる(バカにしたり、無視をする)
- 行動や交友関係について制限される(制限をする)

これらが当てはまる方は…
精神的暴力

- 殴られたり、蹴られたりする(殴ったり、蹴ったりする)
- 腕を強くつかまれる(つかむ)
- 物を投げられる(投げる)

これらが当てはまる方は…
身体的暴力

- いつもデート代を負担させられる(負担させる)
- 貸したお金を返してくれない(返さない)
- プレゼントを要求される(要求する)

これらが当てはまる方は…
経済的暴力

- 無理やりキスや性行為をされる(する)
- 避妊に協力してくれない(協力しない)
- 勝手に裸や下着の写真を撮られる(撮る)

これらが当てはまる方は…
性的暴力

- 携帯電話をチェックされる(チェックする)
- GPS機能を悪用される(悪用する)
- 性的な画像をSNS等に晒される(晒す)

これらが当てはまる方は…
デジタル暴力



実はあの子も…? デートDV被害割合



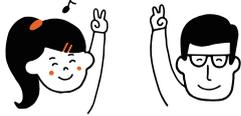
これは、交際相手からの被害経験の割合です。性別にかかわらず、多くの方が被害を受けています。被害を受けた年代は10代~20代の方が多く、インターネットやスマートフォンの普及により、若年層への被害も深刻化しています。デートDVは決して他人事ではなく、誰にでも起こりうる問題なのです。

(出典:男女間における暴力に関する調査/内閣府.令和6年3月)

デートDVなぜ起こるの？

加害者は常に暴力を振るうわけではありません。暴力を振るう時と優しい時が繰り返されることで、被害者は自分が「暴力を受けている」と認識できなくなってしまうのです。

ラブラブ期



【加害者】

暴力について謝罪し、優しくなる。

【被害者】

愛されている、信じよう！と考える。

イライラ期



【加害者】

些細な事で不機嫌になる。

【被害者】

常に相手の顔色を見て怯えている。

爆発期



【加害者】

感情が爆発し、暴力を振るう。

【被害者】

絶望感と無気力に陥る。

このサイクルを繰り返すことで、暴力の周期も短くなり、エスカレートしていきます！

そうなる前に…

暴力を許さない!!

どんな理由があっても暴力は許されません。

暴力は身体的なものだけでなく、言葉によるものや、行動の監視等も含まれます。

自分の気持ちを大切に!!

相手からされて嫌なことはしっかりと断りましょう。遠慮してはいけません。自分の気持ちを大切にしましょう。

相手の嫌がることはしない!!

「男だから、女だから」、「恋人同士なら当たり前」などの思い込みは捨てましょう。自分の意見を押し付けず、お互いの違いを尊重しましょう。

恋人とは対等な関係を築きましょう!!

もし被害に遭ってしまったら…どうしたらいい？

被害に遭ってしまったときは、一人で抱え込まず、友達や家族、専門機関に相談しましょう。

With Youさいたま

☎048-600-3700(DV相談)

月～水、金・土/9:30～20:30

日、祝・休日/9:30～17:00(木曜日・年末年始休みを除く)



埼玉県女性・DVチャット相談

たまチャ

日・水・金/15:00～21:00

(年末年始休みを除く)



「モア」創刊30号です!!

秘密は守られます!!



この度、幸手市男女共同参画情報紙「モア」は創刊30号を迎えました！

モアを支えてくださった市民の方々や、男女共同参画推進協議会委員の皆様、ご協力いただきました関係者の方々に深く感謝申し上げます。

これからもより豊かに、よりすばらしい男女共同参画社会の実現に向け、情報を発信していきます。

今後とも「モア」をよろしくお願い致します。

令和6年度 女と男の共生セミナー in 幸手中学校

ひとりひとりの性と生 ～みんな違ってあたりまえ～

講師 古野 ひとみ氏



→ 講演会の様子



↓ 生徒の感想

「LGBTQ」について知ることができ、性のあり方について正解はないと学ぶことが出来ました。

いじめの加害者を生まないためにも、「アクティブバイスタンダー」になりたいと思いました。

言葉には、色々な意味があり、相手を傷つけてしまう強い言葉があることを改めて知ることができました。

令和6年11月25日(月)に

「女と男の共生セミナー」を、幸手市立幸手中学校で開催いたしました。

講師はNPO法人「LGBTの家族と友人をつなぐ会」理事、NPO法人「あなたのSOGIE」代表理事の古野ひとみさんでした。

講義は性についての内容とプラスして、アクティブバイスタンダー(できることをする第三者のこと)のお話をされました。講師からの質問に、生徒同士で検討し、発表をするというクイズ形式で進められ、いじめをみつけても声をかける勇気がでないときの対処法として、周りへのSOSを出す、注意をそらす、その場では何もできなくても後で声をかけるなど、生徒たちにとって大変参考になるお話でした。

「自分のものさしと相手のものさしは、いつも同じとは限らない」という講師の言葉も心に残りました。

約450名の生徒が講師の話に真剣に耳を傾け、話し合い、発表している姿がとても印象的な講義でした。

パープルリボンキャンペーン

埼玉県では、「女性に対する暴力をなくす運動」を多くの人に啓発するため、県民の皆様にはパープルリボンを作っていただき、タペストリーを完成させるというキャンペーンを実施しています。

幸手市では、「女性に対する暴力をなくす運動」の取組みとして、令和7年2月7日(金)～2月16日(日)まで実施しました。

(参加:34市町村/埼玉県63市町村)



6/23～6/29は男女共同参画週間です。



毎年期間中は、市役所本庁舎1階ロビーにてパネル展を開催しています。

編集後記

おかげさまで1996年創刊以来『モア30号』を発刊する事が出来ました。これまでの先輩諸氏のご尽力と、市民の皆様のご理解とご協力に感謝します。これからも『モア』が、皆様の考えるささやかなヒントになれば幸いです。未来の、より(モア)豊かに、より(モア)すばらしい男女共同参画社会実現に向けて。

2025年3月1日発行(年1回発行)第30号/幸手市総務部人権推進課発行 幸手市男女共同参画推進協議会編集
〒340-0192 幸手市東4-6-8 TEL 0480-43-1111 内線162 FAX 0480-43-1125
(女と男の情報紙「モア」について、ご意見・ご感想をお寄せください。)